

#b#b 100人の予定表（8月） #b#b 関西（H23-7/26 現在）

関係各位のご依頼によりご案内。各行事へのご参加は必ず主催者へご確認下さい。
各種情報はお早めにヨロシク！ 毎月、末日までに翌月分をご案内したいと思っています。

NPO法人教育再生地方議員百人と市民の会 理事長 大阪市会議員 辻淳子 発行責任者 事務局長 増木重夫
TEL 090-3710-4815 FAX 06-6835-0974 h100prs@oregano.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~h100prs/>

1 長谷川先生でも現職のとき話せなかったこともある日教組の悪事

『NPO法人教育再生地方議員百人と市民の会』第2回定期総会

講演 万年青年 長谷川潤（元大阪府公立中学校教師）

退職教師の語る『日教組の悪事』

日時 平成23年7月30日（土）午後3時～

会場 （大阪上六）たかつガーデン 【「たかつ西」の間】

○ 選挙が終わり、直後の理事会後のお茶会のとき。

長谷川先生 今春完全に教職を退職いたしました。（定年退職後3年間「教育専門員」）
辻淳子大阪市議（弊会理事長） 長い間ご苦労様でした。たいへんでしたねー。それはそうと今年の総会どうしましょう

森脇保仁兵庫県議 長谷川先生にお願いしようよ。いくら長谷川先生でも、現役のときは言えないこともあったはずや！

一同 「ナイナイ」と思いつつ、啞然！！??

長谷川先生には日教組の悪事をことあるごとにお話していただいていたおりましたが、まだまだ、【秘】隠し玉があるようです。日教組の悪事、違法行為、すべて語っていただきます。

《お願い》 当日「運営費」として、議員 2000円 一般 1000円御協力ください。

2 森脇保仁兵庫県議員後援会、8月15日を前に呉市海軍墓地で「海行かば」を大合唱

議員の後援会旅行といえば、温泉・宴会、そしてカラオケでドンちゃん騒ぎが定番だ。でももう卒業しよう。意義ある旅行を。そこで不肖増木が広島県呉市にある「海軍墓地」を進言した。そして、「大和ミュージアム」、「江田島教育参考館」も周ろう。議員の後援会旅行では考えられないマニアックな歴史ツアー。さすが（嫁には弱い）日本一の硬派(?)を自認する森脇議員。親分が親分なら子分も子分、後援会も全員賛成。「我々が、日々元気に暮らしているのは、先の対戦で亡くなった、何ものにも変えがたい尊い犠牲があったからこそ。その御霊に対し、皆でお礼を言おう。」と決定。そして呉市議岡崎源太郎議員にアレンジをお願いし24～25日、バス2台で呉を訪問した。海軍墓地では地元の元お嬢さんの合唱隊の御指導で全員で「海ゆかば」「長迫の丘（慰霊歌）」を熱唱。帰途バスの中で「男たちの大和」のビデオを観賞する徹底振り。一昔前「自分探しの旅」と言うのが流行った。これが真の「自分探しの旅」ではないだろうか。戦後65年、高度経済成長や、バブルが終わって久しい。さらには東日本大震災。各議員におかれては、このような「心の旅」も一度検討されてはいかがでしょうか。常に英霊への感謝の念を忘れない森脇議員だからこそ企画できた旅行でした。・・・ちょっと誉めすぎ！

3 自民党大阪市議員団も市教委に教科書採択の申し入れ

教科書採択について、大阪市議会では維新の会が6月22日に教育委員会に要望書を提出したのに続き、7月15日には自民党も申し入れを行った。新教育基本法及び新学習指導要領に則った適切な採択をすること、3種類の調査委員会が存在する中、複雑な調査方法が限られた教科書の絞り込みの温床になっていることを指摘し、再考することを要望している。

【教科書採択にかかる申し入れ】

長年にわたり、教科書採択は文部科学省通達により自治体ごとに決定する仕組みが続いてきた。本市においても、来年度使用する教科書の採択をするに当たり、「改正教育基本法」および「新学習指導要領」が施行されて初の本格的な採択ということもあり、これらの趣旨を十分に踏まえ、慎重な検討がなされるべきである。しかし残念なことに、今年3月末に検定合格となった教科書は、わが国の次代を担う子供たちに健全な歴史認識や国家観を正しく伝えていない“非常識な記述を含む教科書”が多い。「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできたわが国と郷土を愛する」ことが教育目標のひとつとして示されたにもかかわらず、その規定に沿っていない。国の検定そのものに問題があるの言うまでもないが、本市で使用される教科書選定に際しては、その点を特に注視し、適切な採択を行っていただくよう強く要望する。

また、本市の教科書選定委員会が行なう教育委員会への答申は、要綱等に定められた手順に沿って進められているものの、選定委員会が調査を依頼し結果報告を受けている3種類の調査委員会が存在する。学校・地区・中央と段階を経て検討されることは一定理解できるが、手続きとしていたずらに複雑にすぎないか。にもかかわらず、結果をみれば過去数回の採択において使用教科書が変化することなく、ほぼ100%同じ教科書を使い続けており、不自然さは否めない。この際、複雑な調査方法による“絞り込み”を再考されたい。 以上